

量子効率測定システム OP-QUANTUM

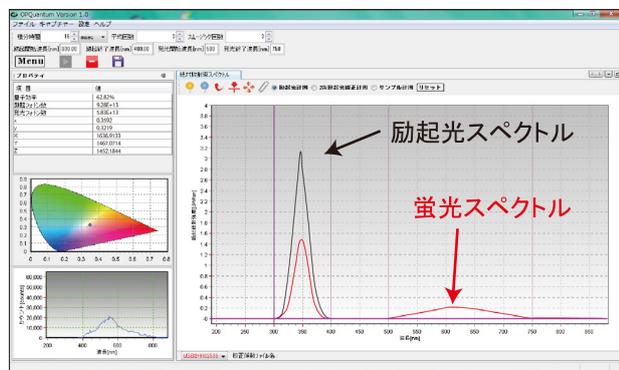
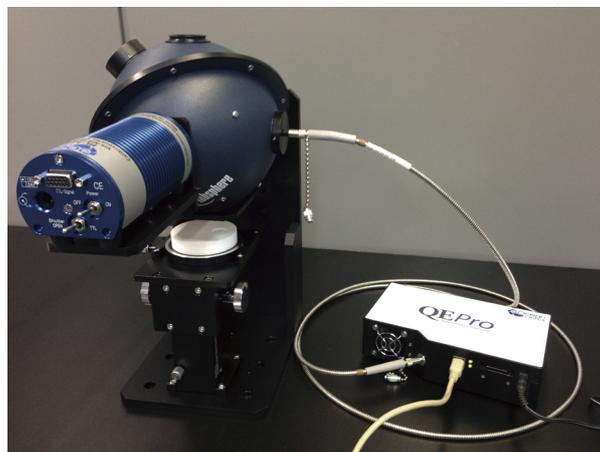
OP-QUANTUM は絶対量子効率（内部量子効率）の測定を高精度かつ簡便に行えるシステムです。積分球を採用しているため、サンプルからの蛍光発光を全て取り込んで測定可能です。また付属の NIST 準拠校正光源で、システムを任意で感度校正でき、サンプルホルダ類の自己吸収補正も行うことができます。

特長

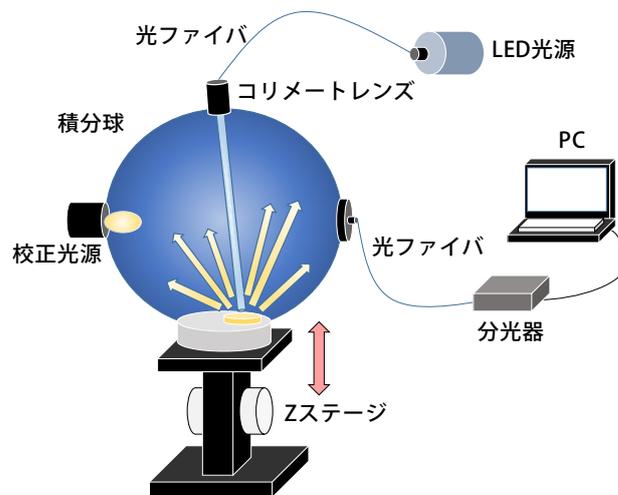
- 積分球の採用により、サンプルからの蛍光発光を全て計測可能
- 電子冷却式分光器の採用で低量子効率も高精度に測定可能
- NIST 準拠校正光源でシステムを任意に感度校正
- サンプルホルダ類の吸収補正が可能
- 2次励起による発光を除去
- 高出力高安定 LED 光源でサンプル励起
- 薄膜、粉体、溶液等に合わせたサンプルホルダ

基本構成

- スペクトラロン積分球
- 電子冷却式分光器
- NIST 準拠校正光源
- サンプル励起用 LED 光源
- サンプルホルダ、ステージ
- 専用ソフトウェア



▲ スペクトル表示画面



システム仕様

積分球	直径：2～5.3 インチ 材質：スペクトラロン
分光器	波長範囲：350～1050 nm
励起 LED 光源	ピーク波長：265、280、310、365、385、405、470、533、635 nm から選択
サンプルホルダ	薄膜、粉体、溶液等に合わせたサンプルホルダの作製
専用ソフトウェア	量子効率、励起光・2次励起光・蛍光スペクトル、x,y 座標